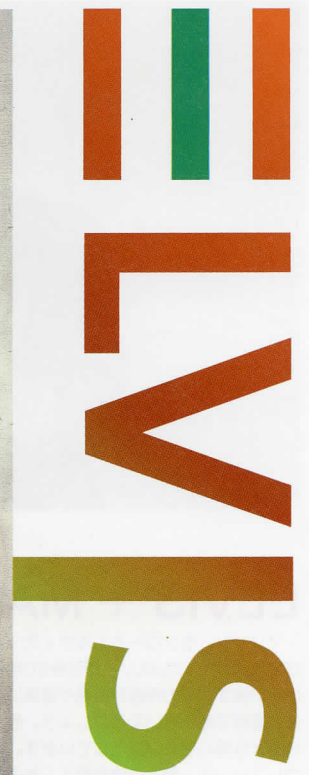


アンディ・ウォーホル「エルヴィス」1964 Collection of Fukuoka Art Museum
© The Andy Warhol Foundation for the Visual Arts/ARS, New York & SPDA, Tokyo, 1997



ELVIS

+

MARILYN:

2X

IMMORTAL

MARILYN



アンディ・ウォーホル「マリリン」1967 Collection of Takamatsu City Museum of Art
© The Andy Warhol Foundation for the Visual Arts/ARS, New York & SPDA, Tokyo, 1997

国民文化祭・かがわ'97
平成9年10月25日土～11月3日月



マリリン・モンローとエルヴィス・プレスリー展

象徴から神話へ～アメリカン・ポップ・カルチャーの聖像

1997年 9月19日(金)～10月19日(日)

開館時間／午前9時～午後5時(展示室入室は午後4時30分まで)
毎週金曜日は午後7時まで開館(展示室入室は午後6時30分まで)
月曜日休館 初日は午前10時開展

入場料／一般 900円(720円) 高大生 600円(480円) 小中生 300円(240円)
()は前売のおよび団体20名様以上の料金

高松市内に住所を有する長寿手帳・身体障害者手帳・療育手帳または精神障害者保健福祉手帳所持者は無料
第2・4土曜日は小・中・高生無料

高松市美術館 Takamatsu City Museum of Art
高松市紺屋町10番地4 TEL 0878(23)1711

主催 ■高松市美術館 NHK高松放送局 社団法人国際芸術文化振興会
財団法人日本文化藝術財団

後援 ■外務省 文化庁 アメリカ大使館

協力 ■日本航空 企画協力 ■エキジビションマネージメントインク



アルフレッド・ワートハイマー「キス」1956 Courtesy of Alfred Wertheimer
photo:©Alfred Wertheimer,all rights reserved



シンディ・シャーマン「無題」1982 Collection of Beverly Schoenfeld,New York

ELVIS + MARILYN:2 × IMMORTAL

マリリン・モンローとエルヴィス・プレスリーは、戦後アメリカを代表する二大スターであり、モンローが没後35年、プレスリーが没後20年となる今日でもその人気は衰えることなく、世界中の人々を魅了し続けています。その存在が映画や音楽にとどまらず、幅広い文化のジャンルに影響を与えてきたことは、二人の共通点であるといえるでしょう。彼らの魅力は、一般の 대중だけでなく時代を超えた多数の芸術家たちにも多大な関心を引き起こしています。このような芸術家たちによって作品にとり込まれていったモンローやプレスリーは、個人の枠を超え、ある時代の社会や文化を象徴するシンボルとみなされるようになっていったのです。

この展覧会では、96作家による、1950年から現在までのモンローとプレスリーをテーマにした約110点の作品を紹介し、アンディ・ウォーホル、シンディ・シャーマン、キース・ヘリング、クリスト、ロバート・ラウシェンバーグ、ジョゼフ・コーネル、ナムジュン・パイクなど現代美術のスターたち、また荒木経惟、磯崎新、森村泰昌、池田満寿夫、横尾忠則といった日本の作家も加えた多彩な作品を通して、モンローとプレスリーが有名人から伝説へ、神話から聖像（アイコン）へと変容していく過程を追い、アメリカをはじめとする世界の文化、そして美術に与えた影響を検証します。



池田満寿夫「マリリンの半分」1968
Collection of M&Y Office



キース・ヘリング「無題(エルヴィス)」1981
Collection of The Estate of Keith Haring
©The Estate of Keith Haring



森村泰昌「セルフポートレート(女優)／赤いマリリン」1996
Collection of Daisuke Miyatsu



パティ・キャロル「12人の踊る日本のエルヴィス」1997
Courtesy of the artist
photo:©Patty Carroll 1997



横尾忠則「マリリン・モンローの性的実録」1969
Collection of Tadanori Yokoo Office



荒木経惟「東京物語」より」1987
Collection of the artist

記念講演会のお知らせ

「ビッツバーグのエルヴィスと、私のマリリン」

講師:森村 泰昌(美術家)
と き:9月21日(日)午後1時30分から(約1時間30分の予定)
と ころ:美術館1階講堂 先着200名様・入場無料

ギャラリートーク

当館学芸員が展示作品の解説をいたします。
9月28日(日)午後2時より2階展示室にて

次回展覧会のお知らせ

速水史朗展 おおらかな大地のかたち
11月14日(金)～12月14日(日)

ミュージアム・ライブのお知らせ

伊藤キム+輝く未来 ダンス公演
11月8日(土)